

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成30年11月1日(2018.11.1)

【公開番号】特開2018-143776(P2018-143776A)

【公開日】平成30年9月20日(2018.9.20)

【年通号数】公開・登録公報2018-036

【出願番号】特願2018-67600(P2018-67600)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 3 4

【手続補正書】

【提出日】平成30年8月20日(2018.8.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

音データの割り当て対象とされるチャンネルの数が有限とされる遊技機であって、
抽選遊技の進行に応じて図柄変動が実行され、該図柄変動にて所定の表示態様が現れる
と遊技者に対して特典を付与する遊技制御手段と、

表示演出が行われる表示手段と、

前記チャンネルに対して割り当て状態にある音データに応じた音を出力可能な音出力手
段と、

操作によって検出可能とされる検出手段と、

前記図柄変動の実行期間中、前記表示手段における表示演出の進展に応じて各種の音デ
ータをチャンネルに割り当てることにより前記音出力手段によって音を可聴出力させる音
データ制御手段と、

前記音データが割り当てられているチャンネルのうち少なくとも 1 つを、前記音データ
が割り当てられていない空きチャンネルに変化させる処理を前記検出手段による検出を契
機として実行可能なチャンネル変化手段と

を備え、

さらに、

当該遊技機が特定の状態になったことが判定された場合、複数種類の報知音のうち特定
の報知音を可聴出力させる報知音出力手段と、

音量設定値の変更を受け付ける音量設定値受付手段と、

前記音量設定値受付手段による音量設定値に基づいて音量を調整可能な音量調整手段と
を備え、

当該遊技機が前記特定の状態とは異なる種別の警告対象状態である所定の状態になった
ことが判定された場合、前記報知音出力手段は、前記複数種類の報知音のうち、前記特定
の報知音よりも出力にかかる優先度が低い所定の報知音を可聴出力させる処理を実行可能
であり、

前記特定の報知音が可聴出力されている状態において音量設定値の変更が受け付けられ
たときには音量調整確認音は可聴出力されないが、前記所定の報知音が可聴出力されてい
る状態において音量設定値の変更が受け付けられたときには前記音量調整確認音が可聴出

力される

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

しかしながら、上記従来の遊技機では、遊技興趣の低下が懸念される。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

手段 1：音データの割り当て対象とされるチャンネルの数が有限とされる遊技機であって、

抽選遊技の進行に応じて図柄変動が実行され、該図柄変動にて所定の表示態様が現れると遊技者に対して特典を付与する遊技制御手段と、

表示演出が行われる表示手段と、

前記チャンネルに対して割り当て状態にある音データに応じた音を出力可能な音出力手段と、

操作によって検出可能とされる検出手段と、

前記図柄変動の実行期間中、前記表示手段における表示演出の進展に応じて各種の音データをチャンネルに割り当てることにより前記音出力手段によって音を可聴出力させる音データ制御手段と、

前記音データが割り当てられているチャンネルのうち少なくとも 1 つを、前記音データが割り当てられていない空きチャンネルに変化させる処理を前記検出手段による検出を契機として実行可能なチャンネル変化手段と

を備え、

さらに、

当該遊技機が特定の状態になったことが判定された場合、複数種類の報知音のうち特定の報知音を可聴出力させる報知音出力手段と、

音量設定値の変更を受け付ける音量設定値受付手段と、

前記音量設定値受付手段による音量設定値に基づいて音量を調整可能な音量調整手段とを備え、

当該遊技機が前記特定の状態とは異なる種別の警告対象状態である所定の状態になったことが判定された場合、前記報知音出力手段は、前記複数種類の報知音のうち、前記特定の報知音よりも出力にかかる優先度が低い所定の報知音を可聴出力させる処理を実行可能であり、

前記特定の報知音が可聴出力されている状態において音量設定値の変更が受け付けられたときには音量調整確認音は可聴出力されないが、前記所定の報知音が可聴出力されている状態において音量設定値の変更が受け付けられたときには前記音量調整確認音が可聴出力される

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】削除

【補正の内容】